

ADDITIONAL TECHNICAL INFORMATION

SC-SR1 Plus

SC-SR1 Plus と各 Hamatite シーリング材との打ち継ぎ及び、打ち継がれ接着性

改定が無い限り 2029 年 9 月まで有効

1 目的

SC-SR1 Plus と各 Hamatite シーリング材との打ち継ぎ及び、打ち継がれ接着性を下記の通り報告いたします。

2 打ち継ぎ表

後打ち 先打ち	SC-SR1 Plus	Hamatite SC-SR1	Hamatite SC-SR2	Hamatite SC-SA2/EVOMAX	Hamatite SC-MS2NB	Hamatite SC-PS2	Hamatite SC-DM2	Hamatite SC-PU2NB
SC-SR1 Plus	○ (なし)	○ (なし)	○ (なし、No.70)	×	×	×	×	×
Hamatite SC-SR1	○ (なし)							
Hamatite SC-SR2	○ (なし、 No.70)							
Hamatite SC-SA2/EVOMAX	×							
Hamatite SC-MS2NB/SUPER II	○ (No.70)							
Hamatite SC-DM2	○ (No.70、 No.40)							
Hamatite SC-PS2	○ (No.70、 No.40)							
Hamatite SC-PU2NB	○ (No.70、 No.40)							

○：可 ()内は打ち継ぎ時使用プライマーです。

×：不可

ADDITIONAL TECHNICAL INFORMATION

JP2_SB-2024-0175-TAT
2024/12/Ver.2

SC-SR1 Plus と各 Hamatite シーリング材との打ち継ぎ
及び、打ち継がれ接着性

シーカ・ジャパン株式会社
Applied Engineering & Technical Service
Sealing & Bonding
〒254-0021 神奈川県平塚市長瀬 1-1
<https://jpn.sika.com/>

備考

- 新築時の打ち継ぎを想定した接着性試験の結果に基づきます。施工環境及び経過年数によって接着性が異なる場合があります。
- 打ち継ぎ面積を広くするため、先打ちシーリング材は、接着面を斜めにして施工（そぎ打ち）してください
- 打ち継がれでの接着性にバラツキが出やすい為、先打ちでの施工は避け、必ず後打ちとしてください。
- 改修に際しては、既存のシーリング材が多く残存している場合、新しいシーリング材の接着や早期劣化などの問題が生じる可能性があるため、入念な撤去作業をお願いします。
- 他社製品に対する打ち継ぎ性については、弊社における確認に限りがあるため、本表の適用外となります。特に改修工事に際しては、現物もしくは施工現場での確認をお勧めします

有効期間

次回改訂まで

以 上

免責事項：本書に記載されている、当社製品の施工及び使用に関する情報およびアドバイス（あわせて以下「本件情報」といいます。）は、Sika が現時点での知識及び経験に従い誠意をもって提供するものであり、当社製品が適切に保管され、適切に取扱われ、また、Sika の推奨に従って通常の状況下で適切に施工されることを前提としております。本件情報は、本書に明記された施工条件による施工と明記された製品にのみ適用されます。例えば被着材の変更など、施工条件が変更される場合、または、異なる用途で 사용되는場合は、Sika 製品を使用する前に、Sika 技術サービス部門にお問い合わせ下さい。本件情報は、使用者が意図する製品の用途や目的について検証することを免除するものではありません。すべての注文は、Sika の現時点での販売条件と納品条件に従うことを条件として、受注いたします。使用者は、使用される製品に関する最新のプロダクトデータシートを常に参照して下さい。それらのコピーはご要望に応じて提供いたします。

© 2013 Sika Schweiz AG

ADDITIONAL TECHNICAL INFORMATION

JP2_SB-2024-0175-TAT
2024/12/Ver.2

SC-SR1 Plus と各 Hamatite シーリング材との打ち継ぎ
及び、打ち継がれ接着性

シーカ・ジャパン株式会社
Applied Engineering & Technical Service
Sealing & Bonding
〒254-0021 神奈川県平塚市長瀬 1-1
<https://jpn.sika.com/>

BUILDING TRUST

